

Viva Kango

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

Japanese Red Cross Hokkaido College of Nursing



RCHOKKAIDO

学校法人 日本赤十字学園
日本赤十字北海道看護大学

編集・発行／広報室

〒090-0011 北海道北見市曙町 664 番地 1

TEL 0157 (66) 3311 FAX : 0157 (61) 3125

HP : <https://www.rchokkaido-cn.ac.jp/>



令和7年度 入学式

4

月7日、春の穏やかな陽射しのもと、本学講堂において、令和7年度入学式が挙行政されました。今年度は、看護学部看護学科に68名、看護学研究科看護学専攻修士課程に11名の新生が入学されました。新生のみなさま、本学へのご入学誠にありがとうございます。

式典は、まず安酸学長から本学の教育理念である人道（ヒューマニティ）について「本学で構築されている赤十字を学ぶ講義・演習で赤十字の魅力を感じるとともに、赤十字の病院との連携によって実践力をしっかりと身につけて欲しい。また北見市は空気がきれいで過ごしやすい土地。学生生活が充実したものとなることを願っています」という言葉が伝えられました。

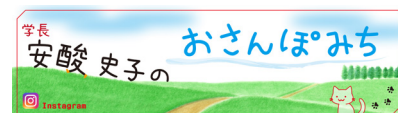
日本赤十字学園の富田理事長は、「赤十字グループは日本でも最大の人道組織。赤十字の理念の元、看護に携わるために必要な技術をしっかりと学んでほしい」と新生にエールが送られました。新生たちはやや緊張した表情ながらも、真剣に話を聞き、新たな環境での学びに期待を膨らませている様子でした。

現在は新生が新たにクラブを立ち上げるなど、クラブ活動の動きも活発です。大学祭の準備も進んでおり、充実した学生生活となることを、教職員一同、心より願っています。



日本赤十字
北海道看護大学 学長
安酸 史子

▼本学 HP でも紹介中。[学長 安酸史子のおさんぽみち] ぜひご覧下さい。



RCH Viva Kango 新入生の皆さん ようこそ 日本赤十字北海道看護大学へ

今 年は新入生のガイダンスでスタンブラーがあり、学長室もスタンブラーの場所に入っていたので、新入生たちの笑顔をたくさん間近に見ることが出来ました。アリーナで行われた学生自治会主催の歓迎会でも、学生たちがみんな澁刺としていて、嬉しくなりました。定員割れが2年続いていることは学長として残念なことではありますが、輝く笑顔の学生の少数精鋭でたくましく育ってくれることを期待しています。

本学は、赤十字の人道(humanity)の精神「苦しんでいる人を救いたいという思い」を教育の根幹に据えています。その理念は、看護という専門職の知識や技術だけでなく、「やさしさ」や「共感」といった人として

の在り方を、何よりも大切にしている姿勢から生まれています。赤十字看護の長い歴史から得た「実践の知」を具現化すべく、教育環境を整え、大学院博士課程を含めた教育を実施してきました。現在、赤十字の看護大学は全国に6大学7学部ありますが、北は北海道から南は九州の看護大学まで赤十字の理念を掲げ、有機的に協働しております。また全国に91の赤十字病院を有する日本赤十字社と連携しておりますので、それぞれの大学の持つ「叡智」と「強み」は増強し、6看護大学を擁する日本最大の看護教育組織として、その強みを最大限に生かした教育施設・設備、人的環境を提供しております。日本赤十字北海道看護大学では、赤十字看護の魅力伝え、厳しさのあとの達成感を味わってもらいたいと願って、教員一同教育にあたっております。

今年は「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに国際博覧会（大阪・関西万博）が開催されています。世界では、いまだ終結の見えない戦争が至る所で勃発し継続していますし、わが国では地震を始めとした自然災害が続発し、とても心が痛くなるニュースが日々流れてきます。万博での赤十字パビリオンのテーマは、「人間を救うのは、人間だ。」The Power of Humanity です。世界の人道危機と、そこに立ち向かう人々のヒューマンストーリーを通して、「自分に何ができるか」をみんなで考えることを呼び掛けています。私は6月には一度大阪・関西万博に行き、国際赤十字・赤新月運動館を訪問しようと思います。北見からは遠くて現地には行けない人が多いと思いますが、赤十字からの発信を全世界の人々と共有したいものです。昨年からきたみ観光大使に就任し、大学のホームページに「学長の散歩道」というインスタグラムを開設して、北見の魅力を伝えていきます。北見のオホーツクブルーの青空を眺め、澄んだ空気を吸いながらの朝の散歩はとても気持ち良くて、自然が豊かで散歩していると栗鼠やキタキツネ、カルガモに会えることも格別な楽しみです。



RCH Viva Kango 担任ご挨拶 1年次

1 年生の皆さん、入学おめでとうございます。大学生活にはもう慣れましたか。これから4年間、看護の学びを深めるとともに、大学の仲間や地域の人々とふれあいを大切に、豊かな感性を育んでいただければと思っています。担任として皆さんを精一杯サポートさせていただきますのでいつでも声をかけてください。どうぞよろしく願います（新谷 純代）。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。大学生として、新生活が始まりましたね。ご飯は食べていますか？眠れていますか？「4年後の自分へ」の手紙の内容を時々思い出しながら健康第一で同級生と支え合いながら一歩ずつ着実に目標に向けて前進しましょう。本学教職員

一同、皆さんをサポートしていきますのでどうぞよろしくお願いします（前田 陽子）。

新入生の皆さん。入学おめでとうございます。皆さんの周りには、同じ「看護」の道を目指す仲間がたくさんいます。勉強もそうですが、バイトやサークル活動、学生のうちしかできない事をたくさん経験して、自分の夢に向かって仲間と共に成長していって欲しいと思います。皆さんのサポートが出来るよう私も頑張ります（的場 美恵）。

「人はみな学ぶ旅人」という言葉があります。旅(学び)のわくわくを堪能し、充実した4年間を創造して欲しいと願っています（増満 誠）。

4名の言葉から「豊かな感性を育み、健康に留意し、夢に向かって共に成長できる、学びの旅を続けて欲しい」。そのためのサポーターとして担任がいま（写真は左からの場、新谷、前田、増満）。2年間の担当ですが、旅はただ前に進むだけではなく、時には担任や仲間と共に憩って充電するのでもいいかもしれません。よろしく願います。

RCH Viva Kango 担任ご挨拶 2年次

こ の度、2年次に進級された皆さん、まずはお祝い申し上げます。皆さんが1年次を経て、ここまでしっかりと歩んできたこと、本当に素晴らしいことだと思います。

少しずつ看護の学びに深みが増し、次に進む準備ができていることを私たち担任一同、心より嬉しく思います。さて、2年次からは実習や演習で学びを実践に近づけていく大切な時期に入ります。知識だけでなく、実際の現場や体験を通じて、「看護」という職業の広さや奥深さに触れながら少しずつ自分の看護観を育ててください。「自分にはこれができるだろうか」「自分は本当に看護師になれるのだろうか」等、様々な疑問や多くの壁に直面することがありますがそれこそが学びの過程です。悩みや迷いはどんな看護師でも乗り越えてきたものです。大切なのはその悩みを恥じたり避けたりせずに向かい、乗り越える姿勢です。迷った時こそ、質問をしたり、相談をしたり、仲間とともに進んでいくことが成長に繋がります。看護は「人」

が関わる大切な仕事です。人の心に寄り添い、支える力を養うためには、まず自分が学び成長していく必要があります。ぜひ「どんな看護師になりたいか」「看護師としてどうありたいか」を日々考え、自分を振り返りながら学んでいってください。私たちはこの1年を共に過ごす中で、皆さんにできる限りの助けになるように努めてまいります。これから始まる2年次の学びは、皆さんにとって充実し成長に繋がる実り多い時間になるよう一歩一歩積み重ねていくことが大切です。一緒に大切な1年を過ごしていきましょう。担任一同（矢萩悦啓・佐藤智美・伊東智美・弥富祐樹）

RCH Viva Kango 担任ご挨拶 3年次

皆様の担任を務めさせていただきます。以下写真左から吉谷優子、定廣和香子、中西真由美、高儀郁美です。どうぞよろしくお願いたします。

新年度がはじまりあつという間に2か月が過ぎてしまいました。3年生になると実習はもちろん就職や国家試験の準備などこれまでとは違う悩みや課題が増えるのではないのでしょうか。私たち3年次担任（別名マダム会）は、皆様の学生生活ができる限りサポートさせていただきます。

看護学部は、看護職になるという



ことを大前提としてカリキュラムを編成しています。そのような中で、専門科目とともに課題もますます多くなり、ちよつぱり息苦しくなることもあるのではないのでしょうか。（かつての私たちがそうであつたように。）どうか無理をなさらないでください。苦しいときは、「看護職になる」という前提を、「看護学という学問を学ぶ」と変換してみることをおすすめします。少し気持ちが楽になるのではないのでしょうか。

学生生活を楽しめることは、皆様の将来に少なからず良い影響を与えらると思っております。「こんなこと相談しても…」などと思わずに、困ったときはいつでも相談にいらしてください。困ったことがなくてもふらつと立ち寄っていたいくのも歓迎です。担当を決めてはいますが、担当という窓口を明確にすることで相談のきっかけが掴みやすくなれば

という趣旨です。どの担任も3年次生の皆様全員の充実した学生生活を願っていますので、担当に限らず誰にでも遠慮なく相談していただくと嬉しいですよ。（担任に限らず大学の全教職員が同じ気持ちです）皆様の今年1年がより実りあるものとなりますように心から応援しています。

RCH Viva Kango 担任ご挨拶 4年次

第二十四期生の皆さん、四年生への進級おめでとうございま

す。入学時はコロナ禍の中にあり、皆さまには大変ご苦労をおかけしました。ようやく普段に近い学生生活が送れるようになったところで、あつという間に最終年度に到達です。今年の一年は皆さまの人生の中でも貴重な一年になるはずですよ。あらゆることに目を向けて、後悔のないよう進めてください。【根本昌宏】公衆衛生では「予防」がとても大切です。私も、予防的な関わりと伴走型支援を大切にしながら、みなさんがゴールまでたどり着けるようサポートしていきたいと思っています。ちなみに「伴走型支援」とは、ともに考え、ともに歩む支援のことです。みなさんのペースにあわせて、息切れしないようにゴール（卒業）を目指すことができる環境づくりをしていきます。【蓮井貴子】

皆さん、進級おめでとうございま

す。いよいよ4年生ですね。やっと実習が終わると思つたら、卒業研究や国家試験と、怒涛の1年になることと思います。忙しくなると思いますが、健康に気を付け、残りの学生生活を満喫してください。来年の今頃は、看護師として働いている皆さんの顔を想像しながら、皆さんの支えになれるよう、私も頑張りますのでよろしく願います。【藤谷未来】



新1年生

歓迎会を開催

4 月8日、学生自治会が主導となり、新入生歓迎会を開催しました。大学生活の第一歩を踏み出す新入生に向けて、学生同士や教職員との交流の場を提供し、緊張をほぐすきっかけとなりました。2〜4年生の参加者も多くおり、新入生は先輩との交流も深めていました。

当日は軽食を囲んでの懇談会が行われ、終始和やかな雰囲気になりました。先輩学生による企画やサークル紹介などがあり、イベントの後半にはビンゴゲームも実施され、大きな盛り上がりを見せました。景品を手にした学生の笑顔や、歓声に包まれた会場は、新たな出会いと交流の象徴とも言えるひとときでした。新入生からは「不安が楽しみに変



わった」「多くの人と話せて安心した」との声が聞かれました。これから始まる大学生活への期待が一層高まる、有意義な一日となりました。



STVさんTVライブ179に学生が出演

本 学の学生がオープンキャンパス開催に向けて「どさんこワイド」に出演し告知を行いました。

昨年、数名の学生が本学職員と共に札幌駅前やSTV本社前に向かい、どさんこワイドの番組内にあるコーナー「街角30秒勝負」に生出演。学生たちは緊張しながらも立派に原稿を30秒以内に読み切り、笑顔で放送を締めくくりました。

番組への出演は計4回実施され、これ以外にも本学を紹介するテレビCMが1日に4〜5回、1週間に渡り30回ほど放送されました。

今年のオープンキャンパス開催に向けて各メディアへの出演を継続すると共に、更なる本学の認知度を向上するために今年度から広報室を発足。広報室室長（安酸学長）を筆頭に大学全体で盛り上げて行きます。

大学公式ポスターがリニューアルされました



回の公式ポスターは、複数のデザイン案から、在学生と教職員による投票で決定されました。一般向けポスターは、「手渡しの



◀一般掲示用としての大学公式ポスター



看護を。」と共に、手と手が重なり合っている温もりを感じるデザインに。また、高校生向けには、「未来の看護師は、ここから始まる」の文

字と、学生生活での様々な風景を取り入れた、仲間とのかけがえのない4年間が想像できるポスターが選ばれました。

▶高校生向けとしての大学公式ポスター

大学を盛り上げよう！

学生ボランティア募集

オープンキャンパス
謝礼（大学オリジナルTシャツ＆図書カードなど）あり！！

6/8 日曜日	7/27 日曜日	9/28 日曜日
------------	-------------	-------------

出身高校へのメッセージ
母校（高校）の後輩に向けてメッセージを作成しよう！！

申し込みはQRコードから！
(Googleフォーム)

事務局入試課

6月は定員に達しました。7月・9月はまだ定員に達していません。ご協力をお願いします！